

寒川高校のキャリア教育

キャリア教育とは？

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

■寒川高校キャリア教育の具体的な内容

① 総合的な学習の時間

- ・キャリア教育のガイダンス的な役割を担っています、どんな職業があり、その職業に就くためにはどのような過程を経る必要があるか、また、働く意味や仕事を通じた社会的な貢献の理解、身につけねばならないマナーや礼儀など何か、体験学習を盛り込んだプログラムを通して学んでいきます。

② いろいろな体験学習

- ・本校では3年間を通してたくさんの体験学習に参加する機会があります。それは、「体験することによって気持ちが動き、気持ちが動けば目的意識も芽生えるのではないか。」と考えるからです。目的意識の芽生えは学習意欲の向上にもつながります。

③ 日々の授業・各学校行事

- ・学校生活で大切なのは日々の授業での学習です。各教科の授業の中で、キャリア発達のための諸能力の育成を目指しています。また、年間を通してたくさんの行事がありますが、その行事の一つ一つでもキャリア諸能力の育成を考えています。

■成果

キャリア教育をとおして、次のようなことが見られるようになりました。

- 自己の進路を前向きに考える生徒が増えてきた。
- 卒業にあたって、進路の未定者が減ってきた。
- 体験学習は進路選択や進路実現のために有効であるとともに、職業に関心を持つ契機になっている。
- 就職希望者の内定率が上がってきた。
- 大学と専門学校の違いをよく理解して、進学先を決定するようになった。
- ニートなどにならず、高校を卒業して就職することの大切さを理解する生徒が増えてきた。

